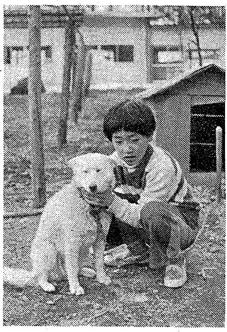
名犬「ボス」と「シロ」

松井田署で人命救助表彰

遭難の大学生救う

雪の鼻曲山　一匹は通報に、一匹は〝暖〟を

今月中旬、碓氷郡松井田町と長野県境の山で道に迷い、動けなくなった東京の大学生を救助する殊勲をたてた秋田犬とスピッツの二匹が四月二日、松井田署長から人命救助で表彰されることになり「犬が感謝状を贈られるとはほほえましい話」と町の話題を集めている。



【表彰されるシロと右は 宗一さんのこどもでシロと仲良しの修一君（9つ）】

殊勲のワンちゃんは同町坂本、金湯館旅館経営、佐藤義秀さん（七〇）が飼っている秋田犬の「ボス」（オス、五歳）と近くの奥碓氷霧積館経営、佐藤宗一さん（四七）の愛犬でスピッツの「シロ」（メス、一歳）。

「ボス」と「シロ」は十六日午後十時半ごろ、同町と長野県境の鼻曲山（標高千六百五十㍍）に登山する金湯館の宿泊客、東京都多摩市和田三丁目、東京農工大一年、桂田ひとしさん（一九）に連れられて山に向かった。ところが、十七日の夜明けに「ボス」だけが金湯館にもどってきたため、桂田さんは道に迷って遭難したのではないか、という騒ぎになり、松井田署員と、地元民二十数人が「ボス」を案内役に捜索に当たった。

この結果、同日午前八時二十分ごろ、金湯館から約一㌔離れた留夫山のふもとで桂田さんを発見、無事に救出した。

桂田さんはおにぎり二つを持って、鼻曲山頂まで往復十四㌔のコースを登る予定だったが、途中から計画を変更して長野県境・熊野神社に向かった。ところが、一・三㍍の積雪で道に迷い「ボス」と「シロ」を連れて歩き続けたもの。桂田さんは、登山靴をなくし、雪のない木陰で「シロ」を抱いて寒さをしのいだという。

桂田さんは「ボス」と「シロ」のおかげで命びろいをしたことになり、松井田署では二匹の殊勲をたたえて、四月二日に表彰することになった。

この朗報に飼い主の佐藤さんらは「表彰されるとはうれしい。犬は泊まり客になついており、山の道をよく知っているので役に立ったのでしょう」と喜んでいた。

高級ご進物に
二文字屋の
栗納糖
高崎市連雀町

組織整備強化決める

農協六連の総会　信連は奨励金支払う

中央会など県農協六連は二十九日、前橋市・農業会館で総会を開き、五十年度の事業方針などを議決した。くみあい開発協会問題に対しては、すでに各連協力体制はできあがっているが、再確認のために全組織の総力を結集して問題解決にあたるという趣旨の連合組織整備強化対策について議決が行われた。

総会出席者からは「いたずらに騒いでは組織崩壊につながる。関連した連合会の役職員はもとより、全組織をあげて再建するように」との発言が出されただけで、農協組織の間ではこれまでの事件ショックから立ちなおりの方向に大筋が向いてきたことを示した。

この総会では、開発協会に多額の融資をしている信連が、欠損が出た場合、各農協に対し奨励金、出資配当金や貯金額に対する特別配当金を支払えるかが最大の焦点になった。これについて渡辺寿雄会長は「四十九年度分は農林、大蔵両省の了承がありしだい当初予定通り奨励金、七・五%の出資配当金、〇・三%の特別配当は支払う。五十年度分は役員改選後の新役員によるものとしながらも、奨励金は何がなんでも支払う。出資配当も今年度と同率を予定しており、特別配当は配当率がやや下がるかも知れないが、確実に支払うよう努力する」と語り、出席者もこれを了承した。

また、来賓として出席した神田知事は「どんな苦労や議論があっても、農協組織を農民の唯一のよりどころとしていく以外に道はない。県連や組織が協力して全農家の安定をめざして奮闘することを期待し、県としてもできるだけ協力したい」と語った。

非常勤役員の二千万円預託を申し合わせ

県農協六連では二十九日の臨時総会に先立って役員協議会を開き、くみあい開発協会事件に対する役員の道義的責任として、すでに一千万円を信連に預託をしている渡辺寿雄会長と小林五平信連専務を除き、開発協会と信連の事件発生当時の非常勤役員が合わせて二千万円を預託することを申し合わせた。

少年三人組が工場荒らし

榛名町

高崎署は二十九日、群馬郡群馬町、無職A（一九）高崎市、塗装工B（一九）同市、農協臨時職員C（一九）の三人を窃盗の疑いで緊急逮捕した。

調べによると、三人は共謀して、二十九日午前零時半ごろ、群馬郡榛名町神戸の日本マタイ会社群馬工場に忍び込み、シンナー入りの一かん（十八㍑）三かんを盗んだ疑い。

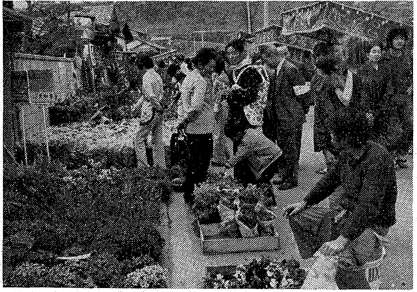
三人は高崎署員に職務質問され、逃げたため逮捕された。

自動販売機から三千円盗む

高崎で少年逮捕

高崎署は二十九日、高崎市、無職A（一九）を盗みの疑いで逮捕した。

調べによると、Aは昨年八月八日午前二時ごろ、高崎市島野町、食堂経営金田孝次郎さん（三四）宅の表にあった清涼飲料水自動販売機をドライバーでこわし、中に入っていた現金三千七百六十円を盗んだ疑い。同署は余罪があるとみてAを追及している。



【にぎわう鬼石のひな市】

奥多野に春を告げる

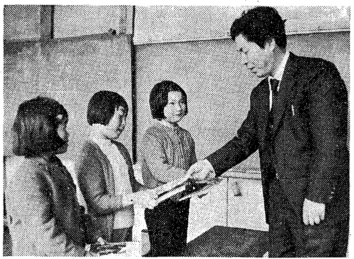
鬼石町で〝ひな市〟

奥多野に春を告げる鬼石町の〝ひな市〟が二十九日、大門通りを中心ににぎやかにくり広げられた。

奥多野地方は一カ月遅れの四月三日がひなまつり。この日は、小中学校の終業式と重なったため、人の出足が早く、埼玉県からの人も含めて大勢の人がくり出した。

会場には、ひな人形をはじめ、植木、菓子、やきそば、いかやきなどを売る二百六十軒余りの露店が並び、大通りは黒山の人通りと化した。

このあと、万場の〝ひな市〟四月三日の上野村の〝おひながゆ〟と続いて奥多野に本格的な春を招く。



「先生さようなら、そして分校ともお別れ」−県内の小中学校の終業式が行われた二十九日、吾妻郡中之条町第五小第一分校がこの日をもって廃校となり、八十五年の歴史を閉じた。

同分校は明治二十三年、山の上にある神社の古材を使った

……………

【分校最後の通知票をもらう三人】

分校さようなら

85年の歴史閉じる

中之条第五小栃窪分校

簡易学校としてスタートした。終戦後は二十八人もの児童が学んだこともあったが、その後その数は年々減って、いまではわずか三人。三年の小池弘美さん（九つ）二年の松沢佳代子さん（八つ）と富沢文江さん（八つ）で、この日は、分校主任で担任の青木久三郎先生（四七）から一人一人に通知票が渡され「本校へ行ってもまけるなよ」の言葉に送られて、分校を後にした。

新学期からは同地区に二十一人乗りのスクールバスが運行されることになっており、三人はこれまで九㌔先の本校に歩いてかよっていた四年生以上と中学生といっしょに、バス通学する。

なお、廃校後の分校は地区の公民館として利用されることになっており、四月には地区の人たちによって〝廃校式〟が行われる。

豚水胞病が発生

東京都羽村町

農林省は二十九日、東京都の養豚農家が飼っている豚に豚水胞病が発生したことを確認、直ちに各都道府県やOIE（国際獣疫事務局、パリ）などの国際機関に通報した。

豚水胞病は豚だけがかかる流行性の強い伝染病で、その症状はコウテイ（口蹄）疫と似て口、鼻、ヒズメ部分に水胞ができ発熱、食欲不振を起こす。欧州で広く流行している病気で、一九七三年英国で発見された。発生した場合は国際機関への通報が義務づけられている。

わが国では四十八年十一月下旬ー十二月上旬に神奈川、茨城、愛知県下で、計五百八十頭も発生したのが初めてで、その後はなかった。

しかし同省は豚水胞病防疫徹底を期すため、同病を家畜伝染病に追加指定する「家畜伝染病予防法改正案」を今国会に提出し現在審議中である。

今回発生したのは東京都西多摩郡羽村町の農家で、二十三日に東京都に報告があり、農林省家畜衛生試験場で鑑定した結果、二十九日豚水胞病と診断された。病気になった豚は同農家の豚二百十七頭中六十七頭で、半径二㌔以内の周辺農家三十七戸約二千頭には異常は出ていないという。

八場ダムで座談会

長野原地区

吾妻郡長野原町長野原地区では二十九日午後七時から区民会館で八場ダム問題の地域座談会を開いた。参加した住民は約六十人で、堀口次男県企画部調整課長から水資源対策特別措置法などの説明を聞いた。

老人はねられ重傷

二十九日午前八時二十分ごろ、前橋市若宮町二丁目の県道前橋・赤城線で、同市若宮町三丁目、無職小池じつさん（七〇）は同市岩神町二丁目、主婦椿悦子さん（三七）の乗用車にはねられ、左足の骨を折って六カ月の重傷。

前橋署の調べによると、小池さんのななめ横断と椿さんの前方不注意。

二松学舎大学長に浦野氏

二松学舎大学はこのほど理事会、教授会で三月末引退する加藤常賢学長の後任として、浦野匡彦理事長（六四）＝前橋市紅雲町二丁目＝を満場一致で選任した。

浦野氏は昭和三十年同大理事、同三十二年常任理事、同三十六年同大附属高校長、同三十七年同大理事長を歴任、今度兼務で学長に就くことになった。

前高11人、高高は6人

群大医学部合格者発表　競争率14・67倍

群大医学部の合格者が二十九日発表された。

それによると、受験者総数は千四百六十七人の中から百三人（うち女子六人）が合格。競争率は十四・六七倍だった。

このうち本県関係は二十三人（女子一人）が合格、昨年の十二人を大幅に上まわった。

出身高校別では前橋の十一人（昨年五人）でトップ。ついで高崎の六人（三人）桐生の三人（一人）の順となっている。

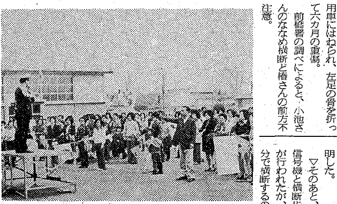
なお、合格者百三人は、昨年と同じく約七割が浪人組だった。

大学合格者

【群大】▽医学部医学進学課程　小林恒太（前橋）中野実（同）池田均（同）鈴木隆（同）木部陽一（同）梅津博道（同）鈴木基司（同）上原清（同）狩野正之（同）細井勉（同）綿貫健二（同）田村遵一（高崎）青木隆（同）萩原治夫（同）深堀能立（同）田中英夫（同）安田俊司（同）下山定利（桐生）石川博（同）高草木護（同）南雲一郎（渋川）小川純子（高女）新井昭利（伊勢崎東）

【静岡大】▽工学部　丸山茂（渋川）工藤琢也（高崎）▽理学部　小林誠一郎（太田）生方彰（沼田）梁瀬隆（館林）柴崎進（前橋）

毛糸専門店
カメヤ
前橋オリオン通り
高崎新町大通り
前橋ニチイ3F



時の話題

▽四月から小学校に通う新入学児童を持つ父兄のための交通安全指導教室が二十九日、前橋・元総社小で開かれた。

▽同小の地区委員と新入学児童の父兄約二百五十人を前に、前橋署の市川養三交通係長が「お母さんは子供にとってお巡りさん以上のもの。道路の飛び出しや危険な所での遊びを十分に注意して下さい」とあいさつ。登校時の横断補助の方法や旗の上げおろし、車のスピードと制動距離の関係について詳しく説明した。

▽そのあと、校庭に仮設した信号機と横断歩道で、実施訓練が行われたが、ある父兄は「自分で横断するのが精一杯という交通事情の中に、世間を知らない六歳の子供を放り出すことに不安を感じていたが、これで安心した」と感想をのべていた。同署では各地区から要望があれば、同教室を開くという。

【元総社小で行われた父兄のための交通安全指導教室】

青木さんら五人

創元会入選者

創元会は二十九日、第三十四回展の入選者を発表した。搬入総数は千三百六十五点で、新入選は八十七点。同展は四月二日から十九日まで東京・上野の都美術館で開かれる。

本県関係の入選者は次の五人。

▽青木勝（高崎市下中居町）▽須藤茂（水上町）▽多胡忠文（高崎市楽間町）▽山田豊春（鬼石町）▽根岸昭二（高崎市下大類町）

津久井之津さん（上毛新聞大間々販売店主、津久井卓治氏母堂）二十八日午後七時、老衰のため山田郡大間々町一〇二二の自宅で死去。八十八歳。

告別式は三十日午後三時から、勢多郡粕川村女淵・千十院で行われる。喪主は二男卓治氏。

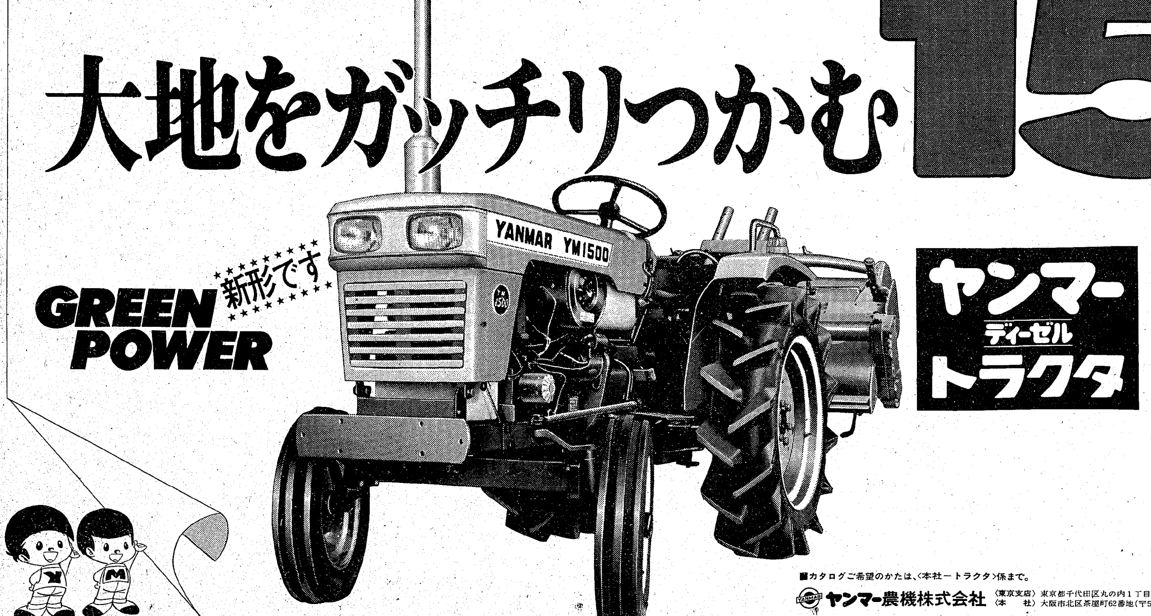
社員募集
◎縫製経験者　5名
ミシン縫製・経験2年以上の女子、年齢18歳〜35歳まで
◎生産管理者　1名
生産管理の経験者又は生産管理の希望者、高卒又は大卒の男子、年齢30歳まで
◎事務員　1名
資材管理事務を行う、高卒の女子、年齢25歳まで
※勤務時間8.20分〜5.05分
昇給賞与年2回社保有、通勤または住込（完備した女子寮有）休日隔週2日制、給与面談の上決定
希望者は電話又は履歴書持参の上ご来社下さい
婦人服縫製メーカー
群馬オーダーソーイング株式会社
高崎市末広町143　☎0273−61−7990㈹

現金正価四万八千円
（十回まで分割も可）
カルシウムイオン水製造機
くわしい資料を無料で差し上げます。
マイミネラル群馬県総代理店
㈱フロイデ自然食品
高崎市和田多中町十四の一
☎〇二七三㉖八〇七八

下請企業求む
シマセイキの
全自動シームレス手袋編機で企業計画をして見ませんか。本業に副業に指導致します〔多少資本要す〕
〔仕事は年中無休〕
工賃は現金支払い
ご希望の方は一度ご来社下さい
問合せ先
シマセイキ群馬総代理店
㈱群馬手袋製造部
高崎市江木町寿957−3
TEL0273−24−0300(代)

燃料報国
一滴の燃料を生かす確かな技術

大地をガッチリつかむ15馬力



ヤンマーディーゼルトラクタ
グリーンのボディで本格的〈乗る農業〉
緑の大地がよみがえる。
差をつける新しいメカ
■水冷2気筒、大排気量の強力ディーゼルエンジン
■エンジン性能をフルに生かす大形タイヤ
■作業能率を高めるポジションコントロール装置
安全に気を配ろう 操作と点検
■カタログご希望のかたは、〈本社ートラクタ〉係まで。
ヤンマー農機株式会社　〈東京支店〉東京都千代田区丸の内1丁目11番1号(〒100)　■TEL(213)8111　■テレックス(222)2310・4717
〈本　社〉大阪市北区茶屋町62番地(〒530)

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。